

# 令和4年度第1回御前崎市移動教育委員会

日時：令和5年1月19日（木）  
午前14時00分～16時00分  
会場：浜岡東小学校 3階多目室

1. 開 会
2. 挨 拶
3. 授業見学
4. 報 告（ICT担当職員）及び意見交換  
ICT端末の活用状況と課題について
5. 全体意見交換
6. 閉 会

出席者 教育委員 竹田和世、島田恵美、松林義樹、野口智美、増田克之、松下充利  
保護者代表（御小 白小 東小 北小 御中 浜中）  
開催校校長 石山千夏 ICT推進委員担当校長 吉村紳治郎  
ICT担当職員（御小 白小 第一小 東小 北小 御中 浜中）

事務局 教育部長 長尾詔司、教育総務課長 西郷成美  
学校教育課長 鈴木秀和、社会教育課長 鈴木和明  
教育総務課 澤入基裕  
教育総務課補佐 栗林正和、教育総務課 川村美穂

欠席者 保護者代表（第一小）

○西郷教育総務課長

本日は、令和4年度第1回御前崎市移動教育委員会ということでお集まりいただきました。移動教育委員会は、実際に教育現場で携わっている方や、地域の方と一緒に、教育に関する話をしていくというのが趣旨となっております。

今回は、ICT担当職員の方から学校ごとに、ICT端末の活用状況と課題について報告いただき、そちらについて教育委員さん、保護者代表者の方々から、御意見や御質問をいただき、移動教育委員会を進めていきたいということで計画させていただきました。よろしくお願いします。

なお本日、第一小の保護者代表が欠席となっておりますので、御報告させていただきます。

それでは開会に先立ちまして、長尾教育部長よりご挨拶をさせていただきます。

○長尾教育部長

改めまして、皆さんこんにちは。本日は、移動教育委員会ということでお集まりいただき、ありがとうございます。また、ICTのGIGAスクール構想につきましては、令和3年から続いておりまして、家庭への持ち帰りも行っております。本日は、学校ごとにICT端末の活用状況について御説明いただき、その後に皆様の御意見をいただき、今後の継続したICT推進への参考とさせていただきたいと思っております。本日はよろしくお願いいたします。

○西郷教育総務課長

ありがとうございました。続きまして開催校であります、東小学校の石山校長先生から、一言、御挨拶をお願いいたします。

○開催校校長（石山千夏）

浜岡東小学校の石山です。よろしくお願いいたします。本日はお忙しい中、浜岡東小にお越しいただきありがとうございます。GIGAスクール構想が言われ始め、Chrome bookが子どもたちの手に渡ってから、早いもので2年が経とうとしています。この2年間、ICTをどのように活用すれば効果的なのか、検証を続けて参りました。それと同時に、とにかく使ってみようということで、いろいろな場面で使ってみることで、教師も子どももChrome bookを身構えることなく、文房具の一つとしてのChrome bookとなっています。本日は、Chrome bookを先週から使い始めた小学校3年生、使いこなす4年生以上の授業を見学していただきます。Chrome bookが授業の一風景となっている様子を御覧いただければと思います。よろしくお願いいたします。

○西郷教育総務課長

ありがとうございました。ただいまの話にもあったように、これから授業を見学していただくのですが、その前に御前崎市全体のICTの取組状況について、担当の澤入から概要を少し説明させていただきます。

○教育総務課ICT担当（澤入）

（資料P1-2説明）

○西郷教育総務課長

それでは授業見学に移っていただきます。授業が14時20分から再開となります。本日、東小学校北校舎で、3年生から6年生がICTを活用した授業を行っています。その様子を、14時40分頃まで見学いただきたいと思います。教室の中に入っても構いません。14時40分から、こちらの第3多目室で発表、意見交換を行いますので、14時40分までに現在の席にお戻りください。

それでは、見学をお願いします。

【 授業見学 20分 】

○司会（西郷課長）

ありがとうございました。それでは、早速ですが、ICT担当職員からの報告ということで1校ごと順に発表していただき、7校の発表が終わりましたら、意見交換を行っていきたいと思います。

それでは、資料に沿って御前崎小学校、山田先生から、報告をお願いします。

○御前崎小学校（山田先生）

○白羽小学校（村松先生）

○第一小学校（河原崎先生）

○浜岡東小学校（宮城先生）

○浜岡北小学校（竹山先生）

○御前崎中学校（栗田先生）

○浜岡中学校（宮下先生）

○司会（西郷課長）

ありがとうございました。以上、7校の学校の取組状況について発表をしていただきました。ただ今から、意見交換とさせていただきます。ただ今の報告について、その他、学校の事につきまして、何でも結構です。御意見や御質問、感想がありましたら、お願いします。

まず、竹田委員さん、どうでしょうか。

○御前崎市教育長職務代理者 教育委員（竹田和世）

先生たち、どうもありがとうございました。進化した学びというものを目の当たりにしたと言いますか、本当に驚きでした。3年生のところから見せていただきましたが、ホームだとかスライドだとか片仮名を聞いた時に、子どもたちが「えっ」と驚くような顔をしないで、普通にそれを受け入れているということが、私には本当にすごいなと思いました。それは何ですかというような質問も無く、普通に受け入れられていたことが驚きでした。それから、幼児の頃からタッチペンやゲームとか画面とかに触れてきている子どもたちは、物怖じしないのだな、すごいなと思いました。5年2組では、作曲をしていました。私の中では楽器を使わずに作曲ができるんだ、と、そういうレベルですけれども、本当に進化しているのだなと良く分かりました。先生たちの発表の中で、第一小の取組で読書、本読みを自分で撮影して、担任に提出する。読書というのはノートに書きこむなどの学習した跡が見えないものでしたけれども、見える化していくという、そういう活用方法が良いなと思いました。あと、問題点として故障が出ていましたけれども、これはすぐに対処していかなくてはいけないことですので、すぐに対処していただける体制をお願いしたいと思いました。

○司会（西郷課長）

ありがとうございました。故障対応の点につきましては、澤入から答えさせていただきます。

○教育総務課 ICT担当（澤入）

故障については、保険で対応しています。故障数については、想定よりも増えてきていると感じています。各校に予備機を配布しているのですが、それも不足してきている状況です。小学校については、今年度、小学校3年生にもChrome bookを配布したことにより、各校5台ずつ予備機が増えていきます。来年度以降、児童、生徒数が減っていくことで、予備機は増えていくと見込んでいますが、故障が多いということもありますので、対応については検討していき

たいと思います。他の自治体についても同じように、故障対応については困っているの、解決方法については考えたいと思っています。

○司会（西郷課長）

ありがとうございます。他の委員さんから何かありますでしょうか。御意見等ありましたら、お願いいたします。

○教育委員（松林義樹）

授業の様子を配信したり、いろいろと活用されていると発表がありましたけれど、各家庭でWi-Fi、通信環境については、ほぼ全部整っているのでしょうか。各家庭に持ち帰るから、お願いしているということでしょうか。

○教育総務課ICT担当（澤入）

Chrome bookを導入するときに、各家庭のネットワークの状況を調査して、その当時に約1割の家庭で環境が無いということでした。Chrome bookの導入によって、大分各家庭の協力をいただいています。各家庭にWi-Fiを持っていないでも、スマホを持っていると、デザリング機能を使うとスマホの回線を利用することもできるので、そういったことで対応していただいているご家庭もあります。なので、今のところ、通信環境が無いので困ったという話が大きく出てきていることはありません。

○教育委員（松林義樹）

通信会社によって、重い、繋がりにくいということも中にはありますよね。

○教育総務課ICT担当（澤入）

そうですね。各家庭によって、通信環境が繋がりにくいという事は可能性としてあるとは思いますが、そこまで困ったという話は、家庭からそれほど出ていないと感じています。

○教育委員（松林義樹）

あとは、今日は東小の授業を見させていただいて、今の先生方は大変だな、早く退職して良かったなど、今の指導ができるような力は無いと感じました。これは、学校の職員の差によるのかも知れませんが、御前崎市内で、この学校はすごく有効に活用している、こっちの学校はあまり活用がされてないということが無いよう、もうすでにやっつけているかも知れませんが、市で均一の、同レベルになるような取組をお願いしたいと思いました。やはり、生きる力、これからの教育で何が大切かということ、我々はしっかり考えていかないと、これに頼ってしまって、読書の力だとか、書く力だとか、他のものが疎かになってしまう。課題が出ていましたけれども、それをどこで補っていくのか、考えていただけるとありがたいと思いました。以上です。

○司会（西郷課長）

ありがとうございました。今、ありました、各学校で平等に活用する、格差ができないように、澤入指導主事も、毎日のように各学校に行き、ICT支援員さんも活用しておりますので、引き続き、取組んで参ります。それでは、他に、何かありますでしょうか。はい、お願いいたします。

○教育委員（野口智美）

感想にもなるのですが、体育も、縄跳びやマット運動なども動画に撮ってチェックしていくということは、今はプロのスポーツ選手もみんなそうしてやっているの、Chrome bookやカメラを使うことによって、今までの授業で必要とされていた時間が、ぐっと短くなって、その時間を他に充てることができる。だからやるが増えて、大変と思う方もいるかも知れませんが、実は生徒さんにとって時間の節約ができている部分もすごく多いのではと思いました。あと、音読を撮って、自分で聴くというのもすごく良い方法で、脳科学的にも自分の声でちゃんと聴くということは、一番記憶に残ると言われています。きれいに

ノートをとるよりは、どんどん音声を撮って、それを聴いていく。しゃべれないことは覚えていないから、それをしゃべるといように使っていくとすごく思います。家で子どもにやってもらいたいなと思っていただけ、忘れてやっていなかったの、やってもらいたいなと思っています。その勉強方法についてですけれども、今日、将来の職業について調べ学習をやっている教室があって、どんな検索の仕方をしているのかなと見てみると、ある子は男性の職業と検索していて、おもしろいなと思ったのは、ある女の子が人を幸せにする職業と検索していて、そういった検索の仕方、どう考えて検索をしたのかという気持ちが分かると、検索の仕方によって出てくる職業は違うのですが、なぜその職業にしたのか意見交換もできるので面白いと思っていました。あと、欠席児童の授業参加もできるようになったということで、不登校の対応としても、学びを途中で止めないということが一番大事だと思っているので、今後もどんどん進んでいったら良いなと思います。あと、希望なのですが、生徒個票で地図を描くのがすごく大変なので、グーグルマップで地図も検索できるので地図を描かなくても良くなるとか、個人情報のあるのでそれを送信することまでは問題があるにしても、ひな形をいただいて、毎年、年齢を書き替えてプリントアウトして提出すると、御前崎市は子だくさんの家もあって、6人の子供がいると6枚出さなくてはいけなくて、とても大変ですので、ぜひその検討もお願いしたいと思います。以上です。

○司会（西郷課長）

ありがとうございます。ただ今、野口委員からありましたけれども、検討すべきところは検討していきたいと思っています。他にはどうでしょうか。はい、どうぞ。

○学校組合教育長職務代理者 教育委員（増田克之）

各学校、それぞれ、ネットワーク環境を生かして真摯に取り組んでいただいてありがとうございます。先生方は、これらを覚えて指導していくので大変だなと、つくづく思いました。その中で、ネットワーク状況が悪くなることが多いと白羽小学校なんかは書いてありましたが、解決の方策はあるのでしょうか。それともう一つ、先程の中で、御前崎中学校体育館にWi-Fiが無いとのことでしたが、体育館は避難所にもなっているので、牧之原市とも相談して、なるべく体育館にもWi-Fi設備を入れていただきたいと思っています。要望です。

○教育総務課ICT担当（澤入）

今の体育館のWi-Fiの件については、学校組合ということで進んでいないのですが、その代わりに御前崎中学校には市で持っているモバイルWi-Fi10台のから、多めに貸し出しをすることで対応しています。あと、ネットワークの回線については、業者さんにも入っていただきながら、3学期の御前崎中学校の始業式を児童生徒にオンラインでつないでもらって、どこに不具合があるのか検証作業を進めました。ケーブルテレビさんにも入ってもらいながら、業者さんと教育委員会とチームで検証作業を行って対応を進めたいと思っています。

○学校組合教育長職務代理者 教育委員（増田克之）

ありがとうございます。

○司会（西郷課長）

はい。島田委員さん、お願いします。

○教育委員（島田恵美）

今日はありがとうございました。授業を見させていただいて、本当に驚きました。私たちが思っている以上にChromebookを使いこなしている姿を見て、資料にもありましたが10年前では考えられないような、本当に子どもたちが大人になる頃には、私たちが知らない職業に就いているのかも知れないということを身近に感じました。これからの令和時代における学習のスタンダードになっていくのだなと感じました。

誰一人、取り残すことの無い、公正で個別最適化された学びを目指すということも聞いたのですけれども、3年生の授業を見させていただいた時に、一人遅れているのだけれども、どこを押したらいいのか分からない子がいたのですけれども、先生がすぐに回ってきて、指差し確認しながらやってくださっていて、その子も一つボタンを押したらすぐにみんなに追いついていたのです。本当に誰一人取り残されないように進めていただいているのだなと思いました。子どもだけではなくて、先生も変化をする時期なのだなと思いました。今も、担当の先生もとても若いので、若い先生の力が、これから必要になってくると思いました。あと、御前崎中学校の家庭学習で、22時以降の利用制限というのがあったのですが、長い時間使用して、ブルーライト、目の方が心配なのですが、そういった話は出ていないでしょうか。

○ICT推進委員担当校長（吉村紳治郎）

コロナが始まってから、GIGAスクール構想というものが前倒しで始まって、急に始まった中で、どうしようかと各校で情報共有しながら取り組んでいます。その中で心配していることとして視力の低下は言われています。それについては、まだ全体的にそうではないかと言われている段階なので、その対策についてはまだまだこれからといったところです。もちろん使用時間だとか、そういった事も各市と情報交換しながら検討したいと思っています。

○司会（西郷課長）

はい。ありがとうございます。それでは松下委員さん、お願いします。

○教育委員（松下充利）

私も皆さんと同じですが、私は子供が小学校、中学校といますので保護者として聞きたいのですけれども、先生方は一生懸命に勉強していますけれども、自分は全然ついていけなくて保護者も勉強した方が良いですか。

○ICT推進委員担当校長（吉村紳治郎）

今、市全体でタブレットを使ったり、SNSやオンラインの使い方についても話をしたりするのですが、例えば家でのルールを決めたり、そういった事はちゃんと話をしておいていただきたいと思います。みんながやりながら変わっていくタイミングですので、ぜひ積極的に関わっていただきたいと思います。誰が進んでいて、誰が遅れているということも無いので、ぜひ相談してやっていただければと思います。

○司会（西郷課長）

はい。ありがとうございます。それでは保護者の皆さんからもお願いしたいのですが、御前崎小学校から順にお願いします。

○保護者代表（御前崎小学校）

本日はこのような機会をいただきありがとうございます。家には3年と5年の子がいます。3年の子はやっとChromebookを学校で使うことができるととても喜んで、お兄ちゃんは学校からChromebookを持ち帰ってきて使っているその様子を見て、それに対してやっぱり経験なのだなと今日の授業を見て思いました。私が小学校の時にそういったものがあつたら、また違った就職ができていたのかなとも思いながら、子どもたちにこれから生きていくためのいろいろな可能性を広げていってもらえていると思いました。あとは小学校なのですが、運動会の練習でクラス対抗とか、いろんな動画を配信してもらえて、どこがどうなっているのか、動画を家で分析していたり、あとは家庭科の授業ができない中で、家で自分で検索して、自分でレシピを考えて、「お母さん、どうやっているの。」とコミュニケーションを取れたり、とても良いなと思います。自分も子どもから学ぶことも多いので、その中でコミュニケーションも取れて、ありがとうございます。

○司会（西郷課長）

御家庭でも活用していただいているという事で、ありがとうございます。続いてお願いします。

○保護者代表（白羽小学校）

授業参観の感覚で、今回、参加させていただいたのですが、最初の説明の時に、能力の育成だとか、これからの時代は何を知っていれば何ができるのかという視点で、今回、3年生の教室で、質問をクラスで流せるように試しにちょっとやってみようという時に、じゃあどんな質問にしようかという時に、スラスラ書ける子と、止まってしまう子がいて、3年生という事でこれから伸びていくのかも知れないけれど、とっさに自分の好きなことが見つかる子と、これから見つけていくよという子といて、そういった教育も大切だなと思いました。家の子は、今、6年生で、Chrome bookを家に持って帰って来ていて、どんなことが便利なのか少し聞いてみたのですが、予定帳をChrome bookで見られることが便利で、お休みした時にも学校に連絡をしなくても見ることができて便利だし、授業で共同編集ができることが便利だと言っていて、ジャムボードで、授業中に他の子の意見をChrome bookの中で付箋で付け足すことができる。そのことがあると、同じ意見があるのだなということが分かるというのが授業が楽しく感じると言っていたので、Chromeを使った授業もすごく良いなと感じています。あと少し気になるのは、中学生が22時までChromeを使っているというのを聞いて、デジタル教科書も増えているとなると、学校でもChromeでブルーライトを見ていて、家の子もゲームが好きで家でも見ているとなると、いつ目を休ませれば良いのだろうと、そういった心配があります。給食の後の歯磨き感覚で、パソコンを使った後に目の体操をしましょうとか、見るだけで目が良くなるボードなんかもあると思うので、ちょっとそういったものを利用できる時間をつくるとか、低学年のうちから目を大事にしようという働きかけができると、子どもたちも自然と自分のことも大事にしようと思えるようになるのかなと思いました。

○司会（西郷課長）

ありがとうございます。今、おっしゃったように、便利ですが使い過ぎると目の問題も出てきますので、そういった事も気にしながら活用いただければと思います。続いてお願いします。

○保護者代表（浜岡東小学校）

こういう経験はなかなか無いので、今回はありがとうございます。私事ですが、私もこの小学校の卒業生として、後輩たちの授業を見させていただいたのですが、自分たちが小学生だった頃を考えると、ありえない授業風景でした。3年生と6年生に子どもがいて、3年生がChrome bookを使うのを、今日、目の当たりにさせてもらったのですが、嬉しいのと違和感を同時に感じて、今の子どもたちはこういう授業をやっていくのだなと思いました。6年生の子はもう、黙々とChromeに向かっていたので、これだけ違うのだなと思いました。授業をつくっていくにあたって、先生たちがとても大変だということに、今日、気づきました。なので、3年生の子たちもまだ分からないことが分からない状態で端末を使っています。先生方も多分、これからどうしていこうかと考えながら、分からない中を探っていくと思うので、そこはぜひ頑張って私たちの子どものために何か良いアイデアを出していただけたらと思います。私も仕事で端末を使うことがありまして、良くやるのが手書きでメモを取って、それを端末で清書するというやり方をしています。例えばそういうのが授業で役に立つとかだと良いと思います。やはり手書きも大事だなと思うのは、字がきれいだと相手に対して印象が良くなることもありますので、昭和的な考えですが手書きのきれいな字は見て気持ちが良いと思うことがあります。欲を言えば、端末も使えて、字もきれいなのが一番なのですが、個人差もありますが、そういった事も頭の片

隅に置いていただけたらありがたいです。浜岡東小学校は、全員Chromeを持ち帰っています。家の子どももひたすら触っています。ただ、自分たちの知らないところで消しゴムのカスやお菓子が詰まって故障することもあるかと思しますので、そういった事も保護者の目の届く範囲でなるべく声をかけていけたらと思います。今日はいい経験をさせていただき、ありがとうございました。

○司会（西郷課長）

ありがとうございます。確かに手書きで字を書くことも大事なことで、端末の利用だけでなく、各学校も考えてくれていると思います。各御家庭でも指導していただければと思います。続いてお願いします。

○保護者代表（浜岡北小学校）

皆さんこんにちは。今日は、3年生と6年生のChrome bookの状況を拝見させていただいたのですけれど、3年生はまだ少し不慣れな点があるのですけれど、好奇心旺盛で本当に真剣に取り組んでいる姿が窺えました。6年生に関しては静かに自分の世界に入って本当に集中している感じでした。デジタル化した世の中でデジタル化された学校活動が、長所ばかりで良い環境だなと感じました。自分が小、中学校だった時はアナログだったので、パソコンすら触ったことが無かったので、今は低学年からこうしてChrome bookで経験すると、今後、大人になっていろいろと活躍できると思いました。私の小学6年生の子どもにも聞いてきたのですが、授業でノートよりも早く字を打てると非常に重宝しているということでした。授業の項目も画面一つでクラスの皆さんと共有できるのもメリットですごく良いなということでした。あと、このコロナ禍の状況でオンラインで家でも授業を受けられるというのも助かるということも言っていました。こういったようにデジタル化していますので今後も活用して行って、大人になっていい意味で活躍できたら良いなと感じました。以上です。

○司会（西郷課長）

ありがとうございました。デジタル化も進んでいますので、子どもたちも喜んで使っているということですので、引き続き取り組んでいきたいなと思います。続いてお願いします。

○保護者代表（御前崎中学校）

今日は、このような貴重な場に呼んでいただき、本当にありがとうございます。質問や意見については、教育委員の皆さんがすべて言っていたので、率直な感想だけですが、私も小学生と中学生に子どもがいるのですけれども、私は仕事で2年前までは現場で仕事をしていました。そして、ここ1、2年の間にパソコンを使う仕事をするようになったのですけれども、近いうちに子どもたちにパソコンを教えてもらうという風に逆になってしまうと思います。先ほどもおっしゃられていたのですけれども、パソコンもこれからの時代は必要になるのですけれども、字を書くということも必要だなと思います。会社に最近入社した若い従業員がいるのですが、やはり漢字が苦手に分からないという人もいますので、書くことも非常に必要だと思いますので、先生方にはどうかパソコンだけでなく、ノートに書くということも併用しながら上手に授業を行っていただければと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。今日は本当にありがとうございました。

○司会（西郷課長）

ありがとうございました。私も子どもにスマホの使い方を教えてもらったりしますので、どんどん逆になってくるのかなと感じております。私も同じ感想です。続いてお願いします。

○保護者代表（浜岡中学校）

まず感想なのですが、やはり、すごく時代が変わったなという印象です。私たちの頃はクラスに1台ブラウン管の大きいものが置いてあっただけで、ただゲームをやれるというだけのものだったのですが、だんだんと時代が変わって授業でも活用できるようになってきたのだなと思いました。特に印象に残ったのが、音楽の授業で作曲を端末でやるというのが印象的で、今、テレビでも出ている作曲家さんたちも多くは同じように曲を作曲していたので、そういった授業をやることによって、また未来のすごい作曲家さんが生まれてくるのは素晴らしいことだなと思いました。あと、私個人の子どもたちの話なのですが、今、中学校2年生と小学校4年と2年に子どもがいます。たくさん子どもたちがいれば、いろいろな子どもがいて、私自身もそうだったのですが、一番上の子は小学校の時に少し不登校気味になってしまい、なかなか授業を受けることができない状態でした。中学校に上がってからは学習室の情緒で通わせていただいています。そういった経験と、中学校の子の同級生の事を見ていると、長く欠席してしまう子がいたりするようで、そういった子たちに学習の保障と言いますか、休んでいても授業をしっかり受けられて着いていけるようにしてもらえたらと思う次第です。あとはこの、個別最適な学びということで、今も昔も同じ教室でみんな同じ場所で授業を受けるという形ですけれども、やはり着いていける子、着いていけない子、様々あると思います。そこで、少し難しいかも知れませんが、着いていけない子たちが、何かこういった端末やICTを活用して補填して、少しでも着いていける様な授業ができれば良いなと思っております。自分の体験からも、ほとんど着いていけない子どもだったので、今、こういったものが出てきて、みんな授業に着いていけるようになったら良いなと思います。以上です。

○司会（西郷課長）

ありがとうございました。着いていけない子どもたちに対しても、いろいろと取組んでいただいておりますので、更なる対応も考えていると思います。そろそろ時間も近づいてきますので、最終的なまとめに入りたいと思います。様々なご意見がありましたので、教育長職務代理者であるお二方からひと言ずついただいて、締めさせていただきますと思います。まず、御前崎市教育長職務代理、竹田教育委員、よろしく申し上げます。

○御前崎市教育長職務代理者 教育委員（竹田和世）

今日は、皆さんお疲れさまでした。ありがとうございました。先日、静岡県池上教育長の言葉を目にすることがありまして、その時に『教育とは、人間の可能性を信じることである』という言葉が書かれていました。今日、先生たちが信じて子どもたちに向き合ってくれたなら、そこには確実に伸びている子どもたちの姿があるということを確認したような気がしました。ぜひ頑張ってください。それから、せっかくそれぞれの学校での報告をしていただいたので、ここをもう少し詳しく知りたいとか、ここはどんな風になっているのだろう、それから北小の先生がそれぞれの学校のルールを知りたいということについては、今日の中で話し合うことができませんでしたので、今日の会議を次のステップへの踏み台にできるように先生たちでコンタクトを取り合って深めていっていただきたいと思います。今日はありがとうございました。

○司会（西郷課長）

ありがとうございます。続きまして、学校組合教育長職務代理、増田教育委員、よろしく申し上げます。

○学校組合教育長職務代理者 教育委員（増田克之）

本日は、ありがとうございました。私も教職に就いていましたので、学校の中を見ると、得意な先生、苦手な先生、私は苦手な方でしたけれども、います。そういった中でも、子どもたちに学びを保障するために、どの先生にも同じようなスキルを身につけていただきたいなと思います。ぜひとも、ICTを担当される先生が中心となって、校内での推進をよろしく願いしたいと思います。それもすべて、児童、生徒のためということでいろいろと負担は大きくなりますけれど

も、ぜひお力添えをお願いしたいと思います。今日はありがとうございました。

○司会（西郷課長）

ありがとうございました。それでは、そろそろ終了の時間になりましたのでこれで終了したいと思います。最後に皆様から伝えておきたいことはありますか。よろしいでしょうか。

先生方からは何か、ありますか。よろしいでしょうか。

これからもICT推進委員の先生方を中心としていろいろと推進していきます。教育委員、父兄の皆様も先生方を信じていただいて、御協力をよろしくお願いいたします。

それではこれで、令和4年度第1回の御前崎市移動教育委員会を終了させていただきます。最後に互礼を交わしたいと思います。礼。ありがとうございました。